



保育士への家賃補助など 材確保に向けた取り組みを

公明党 三谷 小鶴

●子育て支援について

Q 働きたくても保育所に子どもが入所できないとの切実な声を聞いている。保育士不足の背景には、勤務体系や給与が要因とのアンケート結果がある。人材確保に向け、他市で行われている、家賃補助や手当の上乗せ支給などの取り組みを実施しては。

A 有効な方法だが、継続的な財政面の負担が大きいと認識しており、バランスを踏まえ、有効な施策を調査・研究する必要があると考えている。市内保育所でのアンケート調査結果を踏まえ、必要な支援を分析しながら、効果的な施策につなげていきたい。

●紙おむつを持ち帰りと

Q 紙おむつを持ち帰りが、継続的な財政面の負担が大きいと認識しており、バランスを踏まえ、有効な施策を調査・研究する必要があると考えている。市内保育所でのアンケート調査結果を踏まえ、必要な支援を分析しながら、効果的な施策につなげていきたい。

Q コロナ禍で生活困窮者を把握するための工夫は。
A 庁内17課、19担当の総括者で構成する会議で情報を共有し、生活に困っている方が相談に来た際は福祉総務課の窓口案内している。
Q 生活困窮者が市役所に相談に来た後は、どう支援に結びつけているのか。
A 相談者の状況に応じて支援プランを作成し、就労支援や住居確保給付金の支給などにつなげている。



一人一人の困り事に寄り添い 生活困窮者の支援を

畑井 陽子

●生活困窮者支援について

Q コロナ禍で生活困窮者を把握するための工夫は。
A 庁内17課、19担当の総括者で構成する会議で情報を共有し、生活に困っている方が相談に来た際は福祉総務課の窓口案内している。
Q 生活困窮者が市役所に相談に来た後は、どう支援に結びつけているのか。
A 相談者の状況に応じて支援プランを作成し、就労支援や住居確保給付金の支給などにつなげている。

Q 厚木基地を容認し、友好関係を深め新たな関わり方の構築を

Q 厚木基地を容認し、友好関係を深め新たな関わり方の構築を
A 厚木基地を容認し、友好関係を前進させることで、市の経済発展につなげては。
Q 整理・縮小・返還が基本姿勢だが、返還には相当の時間を要すと考える。災害時の相互応援など、新たな関わり方を検討していきたい。
Q 担当者レベルで協議する場を設ける動きはあるか。
A 従来から協議の場があったが、今後はテーマを持ち、定期的に話し合いたい。
Q コロナ禍による公共工事への影響について
A 不測の事態に対応する財政調整基金は、標準財政規模の10%を維持できるのか。



基地を容認し友好関係を深め 新たな関わり方の構築を

創政会 笠間 昇

●厚木基地に対する我が市の姿勢について

Q 厚木基地を容認し、友好関係を前進させることで、市の経済発展につなげては。
A 整理・縮小・返還が基本姿勢だが、返還には相当の時間を要すと考える。災害時の相互応援など、新たな関わり方を検討していきたい。
Q 担当者レベルで協議する場を設ける動きはあるか。
A 従来から協議の場があったが、今後はテーマを持ち、定期的に話し合いたい。
Q コロナ禍による公共工事への影響について
A 不測の事態に対応する財政調整基金は、標準財政規模の10%を維持できるのか。

Q 財政推計では、令和13年度ごろから基金の取り崩しは不要となるが、それまでの取り崩しで、しばらくは10%を割り込む見込みである。

Q 早園地区センターと早川自治会館統合の進捗は。
A 7年の工事着手に向け、自治会などと意見交換を行いつつ、検討を進めている。
Q 五社神社前の市道17号線、おとぎ保育園から海老名への438号線、城山中学校外周道路の整備状況は。
A 17号線は契約を進めており、438号線は視距改良を調整中である。学校の北側は、拡幅のため権利者調整に時間を要するが、西側は早期の簡易舗装を検討していく。



公平性確保のため給食費の 公会計化を進めないか

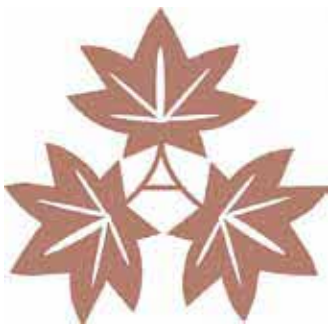
二見 昇

●学校徴収金の現状と給食費の公会計化について

Q 学校給食費を徴収・管理する教職員の負担を軽減するため、地方公共団体の会計に組み入れる公会計化を推進するよう国から通知されたと聞く。市教育委員会では、どのような議論がされ、どのような認識を持っているか。
A 徴収・管理は、市職員と市費学校事務嘱託員が事務の多くを担っており、教員の負担は大きくない。公会計に移行する積極的な議論は行っ

ていないが、必要性は高まっていると認識している。
Q 他市の事例では、公会計化後に徴収率が低下したといわれるが、本市の小・中学校における給食費の年間回収件数と、未納件数の現状は。
A 延べ件数で、令和元年度は回収件数7万5013件、未納件数739件、2年度は回収件数7万4816件、未納件数511件である。
Q 未納件数や未納額の増加により、給食食材の急な変更や、質を落とさなければな

らない事態を減らすため、公会計化の検討を進めてほしいと考えるが、どうか。
A 公会計化により、口座振替を行う金融機関の選択肢が広がることや、徴収状況に左右されず、食材を安定的に供給できることなどのメリットがある。近隣市の動向を踏まえ、調査研究を進める。



市の木「やまもみじ」

請願・陳情の審査結果		
付託委員会	件名	審査結果
総務教育	藤沢簡易裁判所に家裁を提出する 出張所を併設し、裁併を国に陳情を求め	令和3年9月9日 承了
	義務教育に係る国の機会均等法に関する保障の向上を確保・維持した教育	令和3年9月9日 承了

市議会への請願や陳情

- ◆どなたでも提出できます
市民の皆さんは、身近で困っている問題について市議会にその実情を訴えることができます。これを請願や陳情といいます。
- ◆提出には、次のことに注意してください
- ・書式は《例》を参考に、日本語で簡潔にまとめてください。内容が2件以上にわたるときは、1件ごとに提出してください。
- ・請願(陳情)者が複数の場合は、代表者を決めてください。
- ・請願(陳情)は、必ず議会事務局へ持参してください。
- ・定例会初日前3日(土・日曜日、休日を除く)までに提出してください。郵送の場合は、請願(陳情)として受け付けることはできませんが、要望書として全議員に配付します。
- ・請願(陳情)者の住所・氏名は一般に公開されますので、あらかじめご了承ください。

- ※請願には1人以上の紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。請願と陳情の違いなど詳しくは事務局に問い合わせください。
- ※請願(陳情)者が数人連署する場合は全員の住所、氏名、押印(記名の場合のみ、署名の場合は不要)をお願いいたします。

《例》

〇〇〇に関する請願(陳情)

令和 年 月 日

綾瀬市議会議長
〇〇〇〇 殿

紹介議員
(署名又は記名押印)

請願(陳情)者
住所
氏名 〇〇〇〇 印
(氏名は署名又は記名押印)

趣旨
理由

公職選挙法による 禁止行為

- ◆議員の寄付禁止
- ◆議員への寄付勧誘・要求の禁止

議員が市民に対し、お金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されています。

また、市民が議員に対し寄付を求めることも禁止されています。